



報告書

No. 02-01580

依頼者 住 所：堺市中区大野芝町 94
会社名（氏名）：宝栄産業株式会社 様

試料名（依頼者の申出による呼称）
オプティマスインテリアペイント

1 点

本所に提出された試料につき試験した結果を下記のとおり報告いたします。

平成 24 年 8 月 2 日

地方独立行政法人

大阪府立産業技術総合研究所 理事長



試験項目

微生物試験

1. 方法

試験はファインセラミックスー照射下での光触媒抗菌加工製品の抗菌性試験方法・抗菌効果 JIS R 1702:2006 を参考にして行った。*Escherichia coli* IFO3972（大腸菌）及び *Staphylococcus aureus* ATCC6538P（黄色ぶどう球菌）を前培養する。1 白金耳の菌を採取して 1/500 濃度普通ブイヨン培地に分散希釈して試験菌液とした。この菌液 0.15ml を滅菌済シャーレ内に置いた試験試料片上に滴下し、その上に密着フィルムをかぶせ、保湿用ガラスを載せた。紫外線蛍光ランプを用いて光照射（0.25 mW/cm²）を 8 時間行った後、SCDLP 培地 10ml を加えて接種した試験菌の洗い出しを行った。洗い出し液は、生理食塩水で希釈して、10 倍希釈系列希釈液を作製した。洗い出し液及び各希釈液についてニュートリエント寒天培地を用いて、37℃で 48 時間培養した後、生菌数を測定した。また、試験菌液を接種した試験試料片を暗所に 8 時間保存したものについても、同様に洗い出しを行い、生菌数を測定した。なお、ガラス板を用いて同様の試験を行ったものを対照とした。

試験片の清浄化は、試験試料片については、1.0 mW/cm²、18 時間の予備照射により行い、ガラス片については、エタノールを用いて行った。

2. 結果

菌名	接種直後	光照射		暗所	
		対照	試料	対照	試料
大腸菌	1.0×10 ⁵	8.5×10 ⁴	<10	1.0×10 ⁵	<10
黄色ぶどう球菌	1.4×10 ⁵	2.3×10 ⁴	1.3×10	3.2×10 ⁴	5.5×10 ²

以上

1 枚の内 1 枚目



報告書

No. 02-01724

依頼者 住 所：堺市中区大野芝町 94
会社名（氏名）：宝栄産業株式会社 様

試料名（依頼者の申出による呼称）
オプティマスインテリアペイント

1 点

本所に提出された試料につき試験した結果を下記のとおり報告いたします。

平成 24 年 8 月 17 日

地方独立行政法人

大阪府立産業技術総合研究所 理事長



試験項目

微生物試験

1. 方法

試験はファインセラミックスー光照射下での光触媒抗菌加工製品の抗菌性試験方法・抗菌効果 JIS R 1702:2006 を参考にして行った。*Escherichia coli* IFO3972（大腸菌）を前培養する。1 白金耳の菌を採取して 1/500 濃度普通ブイヨン培地に分散希釈して試験菌液とした。この菌液 0.15ml を滅菌済シャーレ内に置いた試験試料片上に滴下し、その上に密着フィルムをかぶせ、保湿用ガラスを載せた。白色蛍光灯を用いて光照射（300Lx）を 8 時間行った後、SCDLP 培地 10ml を加えて接種した試験菌の洗い出しを行った。洗い出し液は、生理食塩水で希釈して、10 倍希釈系列希釈液を作製した。洗い出し液及び各希釈液についてニュートリエント寒天培地を用いて、37℃で 48 時間培養した後、生菌数を測定した。なお、試験試料片は清浄化を行わずに試験に供した。

2. 結果

菌名	接種直後の生菌数	光照射後の生菌数
大腸菌	2.5×10^4	<10

以上

1 枚の内 1 枚目